



2022年5月11日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社  
代表者名 代表取締役 安 江 令 子  
(コード番号：4312 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 木 元 覚  
(TEL. 03-5297-3066)

## 報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2022年5月11日開催の取締役会において、報告セグメントの変更を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

当社は、従来、CAEをコア技術としたシミュレーションに関するソフトウェア及び技術サービスを提供してまいりました。しかし、2022年2月9日付で発表いたしました中期経営計画に記載のとおり、お客様のDX促進を支援するため、最新の開発手法であるMBSEや、AIなどのテクノロジーを用いたシミュレーション技術の提供を行う等、その事業領域は拡大しております。このような状況において、現在の事業内容をより適切に開示することを目的とし、報告セグメントの名称及び区分を変更いたします。

#### 2. 変更の概要

当社は、「CAEソリューションサービス事業」「ITソリューションサービス事業」という2つのセグメントにて開示を行ってまいりましたが、「CAEソリューションサービス事業」を「シミュレーションソリューションサービス事業」に変更いたします。この変更に伴い、「医療画像ソフトウェア」の区分を「ITソリューションサービス事業」から「シミュレーションソリューションサービス事業」に変更いたします。

(旧報告セグメント)

区分	主要な商品・製品及びサービス等
CAE ソリューションサービス事業	<p>マルチフィジックス解析ソフトウェア、高速機構解析ソフトウェア、MBD/MBSE/デジタルツインソフトウェア、材料知識データベースマネジメントソフトウェア、PLM/PDM/SPDM ソフトウェア、樹脂流動解析ソフトウェア、複合材料解析ソフトウェア、音響解析ソフトウェア、粉体挙動解析ソフトウェア、板成型解析ソフトウェア、システムレベル熱流体シミュレーションソフトウェア、3次元公差マネジメントソフトウェア、トポロジー最適化ソフトウェア、光学設計解析ソフトウェア、照明設計解析ソフトウェア、有機デバイスシミュレータ、光学測定機器、STEM コンピューティングソフトウェア、最適設計支援ソフトウェア、システムレベルモデリング&amp;シミュレーションサービス、CAE クラウド、CAE エンジニア育成サービス、MBSE・MBD・CAE エンジニアリングサービス、汎用可視化ソフトウェア、AR/VR ソリューション、ビッグデータ可視化ソフトウェア、IoT プラットフォーム、IoT プラットフォーム導入支援、デジタルツイン構築支援、AR/VR/汎用可視化エンジニアリングサービス、AI システム構築サービス</p>
IT ソリューションサービス事業	<p>クラウドセキュリティソフトウェア、エンドポイントセキュリティソフトウェア、エンドポイント管理ソフトウェア、イノベーション支援ソフトウェア、セキュリティインテグレーションサービス、医療画像ソフトウェア</p>

(新報告セグメント)

区分	主要な商品・製品及びサービス等
シミュレーションソリューションサービス事業	マルチフィジックス解析ソフトウェア、高速機構解析ソフトウェア、MBD/MBSE/デジタルツインソフトウェア、材料知識データベースマネジメントソフトウェア、PLM/PDM/SPDM ソフトウェア、樹脂流動解析ソフトウェア、複合材料解析ソフトウェア、音響解析ソフトウェア、粉体挙動解析ソフトウェア、板成型解析ソフトウェア、システムレベル熱流体シミュレーションソフトウェア、3次元公差マネジメントソフトウェア、トポロジー最適化ソフトウェア、光学設計解析ソフトウェア、照明設計解析ソフトウェア、有機デバイスシミュレータ、光学測定機器、STEM コンピューティングソフトウェア、最適設計支援ソフトウェア、システムレベルモデリング&シミュレーションサービス、CAE クラウド、CAE エンジニア育成サービス、MBSE・MBD・CAE エンジニアリングサービス、汎用可視化ソフトウェア、AR/VR ソリューション、ビッグデータ可視化ソフトウェア、IoT プラットフォーム、IoT プラットフォーム導入支援、デジタルツイン構築支援、AR/VR/汎用可視化エンジニアリングサービス、AI システム構築サービス、医療画像ソフトウェア
IT ソリューションサービス事業	クラウドセキュリティソフトウェア、エンドポイントセキュリティソフトウェア、エンドポイント管理ソフトウェア、イノベーション支援ソフトウェア、セキュリティインテグレーションサービス

### 3. 変更の時期

2022年12月期第1四半期決算から、報告セグメントを変更させていただきます。

以 上